

「県立図書館さわやか読書広場」を開催します!

10月27日(火)から11月9日(月)の「秋の読書週間」のうちの3日間を「県立図書館さわやか読書広場」と題して、各種イベントを実施します。

イベント内容

- ①文化講演会
日時：10月31日(土) 10:00より
演題：「生きるよろこびを子どもたちに
～絵本と紙芝居をかく中で～」
講師：まついりのりこ氏(絵本・紙芝居作家)
- ②紙芝居講座(定員60名)
日時：10月31日(土) 13:00より
講師：まついりのりこ氏(絵本・紙芝居作家)
- ③バックヤードツアー
日時：10月30日(金) 14:00～
11月1日(日) 14:00～
内容：図書館で一般には公開していない場所
を探検します。
- ④ビデオ上映会
日時：10月30日(金) 10:00～
11月1日(日) 10:00～
内容：テーマは「学問と情熱」です



講師のまついりのりこ氏

参加費 全て無料

募集期間

①から③については事前申込み
が必要です。
募集詳細は県立図書館HP等
でお知らせします。

**図書館の本を使った調べ学習
コンクール作品募集中!**

しめきり：11月30日
詳しくは下記までお問い合わせ下さい。

お問合せ 県立図書館 企画・資料課 企画管理担当
〒870-0814 大分市大字萩原587-1 TEL 097-546-9972 FAX 097-546-9985
ホームページ <http://library.pref.oita.jp>

第2回まなびの広場 サイエンスフェスタ

～いろんな「?!」がキミを待っている!～
科学に関する体験教室に参加しませんか

科学に関するいろんな種類の体験教室を開催します。是非参加してみてください。

詳しくは、10月上旬に各学校等へ配布されるチラシをご覧ください

- 開催日** 11月29日(日)
- 対象者** 県内在住の小学校3年生～
中学校3年生
- 参加費** 10円(保険料等です)



申し込み方法
所定の申し込み用紙(HP等掲載)
に記入し、FAXで送付

締切日
11月15日(日) 必着



第1回の様子(8月2日実施)

お問合せ 県立社会教育総合センター
TEL 0977-22-7763 FAX 0977-26-4564

**埋蔵文化財センターでは
小・中・高等学校との連携を推進しています!**

1 「歴史学習体験キット」の貸し出し

大分県下の遺跡から発掘された旧石器時代から江戸時代までの土器や石器で構成された「歴史学習体験キット」を作成し、市町村教育委員会に配備しています。授業などでぜひ、活用してみてください。
また、埋蔵文化財センター職員が学校に出向き、キットを使った出前授業も行っています。



「歴史学習体験キット」を使用したセンター職員による授業(大分市立吉野小学校)

2 センター施設での職業体験

埋蔵文化財センターの施設は、中学校の職業体験(発掘調査で出土した土器を洗ったり、土器や石器に遺跡名や出土地点を書き込む整理作業)や小学校の社会見学(土器・石器の展示見学)などに利用されています。
また、大学で考古学専攻を志望する高校生の進路相談や大学生のインターンシップの受入なども行っています。



中学生による職業体験(土器などを洗っています)

お問合せ 県教育庁埋蔵文化財センター
TEL 097-597-5675 <http://maizoubunka-c.oita-ed.jp/>

**自宅で学ぼう! 「インターネット教室」
～「おおいた学びの輪」推進事業～**

インターネットを活用して、自宅でふるさと大分や、現代的課題について学習しませんか。魅力的な講師陣が講義をしてくれます。いつでも、どこでも、誰でも、何度でも、学ぶことができます。
現在130以上の講座を配信中です。是非ご覧ください。

講座内容

- 「関サバ」が刺身でおいしい理由(わけ) ○緑をたしなむ
- 「大分学」を学ぶ ○おおいたの歌碑を歩く 等

受講方法

受講するには、郵送またはFAXによる申込みが必要です。下記の項目を記入の上、事務局あてに送付して下さい。登録受付後、折り返し「ユーザー名とパスワード」をメールにてお知らせします。
※ 登録に必要な項目
氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号、性別、生年月日、メールアドレス
※ 詳細は下記事務局にお問い合わせください。

HPアドレス <http://www.oitall.jp/>

お問合せ 県立社会教育総合センター内「おおいた学びの輪」推進事業事務局
TEL 0977-22-7763 FAX 0977-26-4564

特別展 おおいた発! 幕末文化維新 — 賀来家・華麗なる一族 —

幕末の「おおいた」には、時代の最先端をゆく技術と学問・文化がありました。

大砲製造に情熱をかけた 賀来惟熊と4人の息子たち
シーボルトの第一の門人 賀来佐之
幕末三大本草学者の一人 賀来飛霞

本展ではこの賀来一族に焦点をあて、彼らの業績と幕末の文化維新に迫ります。

- 会期** 10月16日(金)～11月29日(日)
- 開館時間** 9:00～17:00 (入館は16:30まで)
- 休館日** 月曜日(祝日の場合はその翌日)

- 記念講座**
10月25日(日)13:30～(当館講堂)
「賀来飛霞が目指した植物学」
講師：島田裕子(摂南大学薬学部助手)
- 11月8日(日)13:30～(当館講堂)
「賀来一族のまなざし
— 地産に生きた賀来一族 —」
講師：平川毅(当館主任学芸員)

観覧料	*中学生以下は無料です。
一般	500円(350円)
高・大学生	300円(200円)
	* ()は20名以上の団体料金です。



大砲縮小模型(賀来家資料)

アラカブ(賀来飛霞「魚蟹図稿」)

キジ(賀来飛霞「鳥類図稿」)

カンボク(賀来飛霞「木類図稿」)

お問合せ 県立歴史博物館 TEL 0978-37-2100
宇佐市大字高森字京塚 <http://rekisihakubutukan-b.oita-ed.jp/>